

特定非営利活動法人ピアネット

平成 21 年度 事業報告

平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日

運営に関する事業

定時総会 平成 21 年 5 月 30 日（土）午後 2 時 00 分～午後 3 時 00 分

場所・ピアネット事務所

出席・合計 15 名

案件・事業報告及び計画案審議

決算報告及び予算案審議

理事会 4 回

定例会 随時

各事業の進捗状況など理事及び職員と協議

各事業

補助事業 青森市・国	地域活動支援センター スタジオとまと	障害者の創作活動と地域交流活動を行った 詳細・別紙
自主事業	作業会計	受注作業 名刺・年賀状・軽印刷・デザイン・HP 作成など 詳細・別紙
委託事業	SOHO 仲介支援事業 平成 21 年 6 月～平成 22 年 3 月まで青森県の委託事業「障害者雇用優良事業所 PR 事業」を実施	障害者を雇用している優良企業の PR のためのホームページを作成する事業。 指導者 1 名と、作成者（障害者）2 名を雇い入れた。
自主事業	レンタカー事業 通年で実施	詳細・別紙
助成事業	①独立行政法人 福祉医療機構 ②赤い羽根共同募金配分事業	①電動車いすサッカーチーム P S C A の活動に対し、備品や活動資金等上限で 200 万円の助成があった ②備品購入（ミシン）、光熱水費助成

広報活動

○「会報へばだば」発行

○ホームページ更新（総会資料）

平成21年度の活動を振り返ると

外見的には

- 事務所内のレイアウトを変えた。手芸などの作業スペースと、パソコン作業のスペースの部屋を分けた。
- 何をやっている所か外からわかるように、ガラスフィルム看板を貼った。
- スタジオとまとに女性の利用者が増えつつあるため、女性の介助職員を週3日勤務のパートで雇い入れた。
- 県の委託事業で、月15日勤務する職員を2人雇い入れた。
- 青森市がアウガ4階に開店した「福祉の店うらら」に手芸品を中心に出品して月平均約1万6千円の売上があった。
- 青森県共同募金会が地元新聞に年末に掲載した全面広告に、電動車いすサッカーチームPSCAの写真が採用された。

内 的 に は

- 前年度までの3年間の補助事業から引き続き、県の委託事業が始まった。障害者の特に厳しい雇用状況に対し、雇用創出を狙ったもの。3年間の継続事業の予定。
- 障害者自立支援法の廃止が決まった。新政権の下で4年くらいをかけて新しい障害者のための制度を作っている途中。平成15年に始まった障害者の支援費制度が障害者自立支援法にかわりまた今新しい制度を作っている最中で、制度自体がクルクルとかわり事業を行う側としては全く落ち着かない日々が続いている。
- ピアネット内でその影響を一身に受けているのが「スタジオとまと」。「小規模作業所」という形態がなくなり「地域活動支援センター」となり、それも一定の条件※をクリアしなければ2年後には存続が危ぶまれる事態となっている。ただ、それも自立支援法の下で決まったことであるから、廃止後にはどうなるか、今のところ全くわからない状況。とまとを利用している人たちが困らないよう続けていくことを第一義に考える。
- レンタカー事業はもう一年実績を見てまた考えたい。

※ 法人格を有している○ 週に5日開所している○

職員が常勤1名含め2名以上いる○ 利用者一日平均概ね10名以上×

家族支援△ 創作活動○ 社会参加支援○

特定非営利活動法人ピアネット

平成21年度 収支計算書

平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで

(単位：円)

科	目	金	額
(資金収支の部)			
I	経常収入の部		
1	会費収入		
	正会員会費収入	110,000	
	賛助会員会費収入	46,000	156,000
2	事業収入		
	スタジオとまと事業収入	1,307,746	
	レンタカー事業収入	672,690	1,980,436
3	補助金等収入		
	青森市補助金収入 (スタジオとまと)	5,025,000	
	国補助金収入 (スタジオとまと)	1,100,000	
	青森県委託障害者雇用優良事業所PR事業委託収入 独立行政法人福祉医療機構	3,544,926	
	長寿・子育て・障害者基金助成事業助成金収入	2,000,000	
	共同募金配分金収入 (スタジオとまと)	380,000	
	NHK歳末助け合い助成金収入 (スタジオとまと)	90,000	12,139,926
4	寄付金収入		
	手作りクラブminiとまと	5,000	
	日専連NPO応援カード	2,458	7,458
5	その他収入		
	利息収入		
	本部	40	
	スタジオとまと	341	
	青森県委託障害者雇用優良事業所PR事業	199	
	レンタカー事業	18	
	独立行政法人福祉医療機構		
	長寿・子育て・障害者基金助成事業	165	
	雑収入		
	本部	8,000	
	スタジオとまと	33,142	
	レンタカー事業	77	41,982
	経常収入合計		14,325,802
II	経常支出の部		
1	事業費		
	スタジオとまと事業費	7,940,163	
	青森県委託障害者雇用優良事業所PR事業費	3,024,883	

レンタカー事業費	613,163		
独立行政法人福祉医療機構 長寿・子育て・障害者基金助成事業費	1,682,844	13,261,053	
2 管理費			
通信運搬費	13,890		
印刷製本費	16,630		
WEB更新費	30,000		
旅費交通費	920		
会議費	15,000		
事業費	47,640		
雑費	9,735	133,815	
経常支出合計			13,394,868
経常収支差額			930,934
Ⅲ その他資金収入の部			
1 借入金収入			
短期借入金収入	170,000	170,000	
その他資金収入合計			170,000
Ⅳ その他資金支出の部			
1 借入金返済支出			
短期借入金返済支出	100,000	100,000	
その他資金支出合計			100,000
当期収支差額			1,000,934
前期繰越収支差額			-1,625,982
次期繰越収支差額			-625,048
(正味財産増減計算の部)			
Ⅴ 正味財産増加の部			
1 資産増加額			
当期収支差額(再掲)		1,000,934	
2 負債減少額			
短期借入金返済額		100,000	
増加額合計			1,100,934
Ⅵ 正味財産減少の部			
1 資産減少額			
		0	
2 負債増加額			
短期借入金増加額		170,000	
減少額合計			170,000
当期正味財産増加額			930,934
前期繰越正味財産額			-1,827,876
当期正味財産合計			-896,942

会 計 監 査 報 告

上記のとおり相違ありません

平成22年5月22日 監 事 大竹 進 印

平成22年5月26日 監 事 鳴海 孝仁 印

特定非営利活動法人ピアネット
平成21年度 貸借対照表

平成22年3月31日現在

(単位：円)

科 目 ・ 摘 要	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	1,233,058		
流動資産合計		1,233,058	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			1,233,058
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	220,000		
流動負債合計		220,000	
2 固定負債			
長期借入金	1,910,000		
固定負債合計		1,910,000	
負債合計			2,130,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		-1,827,876	
当期正味財産増加額		930,934	
正味財産合計			-896,942
負債及び正味財産合計			1,233,058

特定非営利活動法人ピアネット

平成21年度 財産目録

平成22年3月31日現在

(単位:円)

科 目 ・ 摘 要	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 現金手元有高	0		
普通預金 青森銀行本店 ピアネット	84,372		
青森銀行本店 とまと	22,117		
青森銀行大野支店	520,242		
みちのく銀行沖館支店	606,327		
流動資産合計		1,233,058	
資産合計			1,233,058
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	220,000		
流動負債合計		220,000	
2 固定負債			
長期借入金	1,910,000		
固定負債合計		1,910,000	
負債合計			2,130,000
正味財産			-896,942

青森市地域活動支援センター スタジオとまと 平成 21 年度 事業報告

平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日

1 事業の目的

地域で暮らす障害者が創作活動や交流活動、自主活動のクラブへの参加によって、家に閉じこもらず生きがいある生活が送れるよう援助する。またパソコンを使った業務の体験を通して就労につなげる活動を実施する。

2 事業を実施する施設名、所在地及び事業開始日

施設名 青森市地域活動支援センター スタジオとまと

所在地 038-0011 青森市篠田 1-8-1 エムズコーポ 101

3 延利用者数 1,515 名 (登録者実数 20 名)

4 職員配置

氏名	職種	常勤・非常勤	備考
佐藤 真理子	センター長	非常勤	兼務
中村 立春	職員	常勤	専従
長内 明子	パソコン指導	非常勤	兼務
三津谷 佳奈	介助員	非常勤	7月～2月
竹浪 めぐみ	介助員	非常勤	3月～

5 事業の内容

(1) 基礎的事業 (実績) 利用者延 1,515 人

パソコンや手芸、再生はがき作りなどの創作活動を通年で実施したほか、地域奉仕活動として周辺のごみ拾い、花見、遠足、忘年会、新年会など利用者相互の交流活動を実施した。

(2) 地域交流活動

(実績) 実施回数 42回

- ① 青森県総合福祉展への出展
活動を一般市民に広報し、また他の施設との交流を目的として参加した。
- ② 新町ふれあい広場への参加
祭りに参加し、フリーマーケットと電動車いすサッカーの広報活動を実施した。
- ③ 電動車椅子サッカーチーム P S C あおもり
青森第一高等養護学校の協力の元、月2回練習を行った。また盛岡市のチームと交流試合を行った。
- ④ 地域奉仕活動 ごみ拾い
毎週金曜日午後1時間、センター周辺のごみ拾いを実施した。

(3) 地域活動支援に関する事業

- ① 車いす釣りクラブ
釣りを趣味とする登録者が代表となって、車いす使用者が参加できる釣りクラブを4回実施した。
- ② 昨年に続き手芸品やポストカードなどを掲載し、ネットショップ「とまとストア」を運営した。
- ③ 障害当事者が主体となって活動している当会の特徴として当事者同士の相談体制を整え、生活上の困りごとや悩み相談、就業に関する相談を受け支援を行った。
- ④ 毎週水曜日午後に「当事者(だけの)お話会」を実施した。
- ⑤ 毎月1回、調理実習・昼食会を実施した。献立から買い物、調理まで職員とともにいった。
- ⑥ 「福祉の店うらら」に手芸品を中心に出品した。
- ⑦ 県立美術館のミュージアムショップで、利用者のポストカードの販売を始めた。

(4) 創作活動

別紙 P15 を参照

ピアネットレンタカー
平成21年度 走行実績

平成21年4月1日～平成22年3月31日

	距離 (km)	使用回数 (回)	売上金額 (円)
平成21年 4月	339	42	43,120
平成21年 5月	283	37	41,250
平成21年 6月	312	43	43,600
平成21年 7月	874	59	86,530
平成21年 8月	436	53	52,370
平成21年 9月	728	58	74,860
平成21年10月	869	64	83,980
平成21年11月	685	51	63,040
平成21年12月	652	46	60,220
平成22年 1月	387	40	43,550
平成22年 2月	408	43	45,780
平成22年 3月	507	51	54,220
合計	6,480	587	692,520

決算時入金済み額 672,690円

独立行政法人福祉医療機構（WAM）
長寿・子育て・障がい者基金助成事業
平成 21 年度 事 業 報 告

事業名：電動車いすサッカー活動促進事業

期 間：平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日

目 的：重度身体障がい者の積極的社会参加を目指し、『電動車いすサッカー』という重度障がい者でも参加可能なスポーツの定期的な練習・試合・PR 活動を行い、競技者数の増、認知度の向上、「電動車いすサッカーチーム PSC あおもり」のメンバーのスキルアップを目的とする。

<実施内容>

●備品の購入

- ①サッカー用電動車椅子～購入日：平成 21 年 9 月 30 日
購入先：有限会社 青森ウィールチェアー
車 種：イマセン製 電動車いす EMC-810S スポルト
購入数：2 台
- ②防具用ヘルメット～購入日：平成 21 年 8 月 25 日
購入先：スーパースポーツゼビオ青森 中央店
種 類：カイザー製 アグレッシブスケートヘルメット
購入数：大人用 10 個 ジュニア用 5 個 合計 15 個
- ③ビブス～購入日：平成 21 年 8 月 25 日
購入先：スーパースポーツゼビオ青森 中央店
種 類：ミズノ製 サッカー用ビブス（10 枚入り）
購入数：3 袋（パープル・グリーン・イエロー）
- ④大型スポーツバック～購入日：平成 21 年 8 月 25 日
購入先：スーパースポーツゼビオ青森 中央店
種 類：ミズノ製 チームバック
購入数：1 個

●保険の加入

- ①財団法人スポーツ安全協会『スポーツ安全保険』
加 入 日：平成 21 年 8 月 6 日
保 険 期 間：平成 21 年 8 月 6 日～平成 22 年 3 月 31 日
保 険 内 容：傷害保険、賠償責任保険、共済見舞金
保険対象者：選手 7 名 スタッフ・保護者 7 名 合計 14 名
- ②東京海上日動火災保険（株）『イマセン車いす保険』
加 入 日：平成 21 年 11 月 9 日
保 険 期 間：平成 21 年 11 月 9 日～平成 22 年 3 月 31 日
保 険 内 容：傷害保険、賠償責任保険

保険対象車：イマセン製 電動車いす EMC-810S スポーツ×2台

代理店：株式会社ナイト

●送迎支援の実施

対象日：平成21年8月23日、9月25日、10月16日

利用交通会社：株式会社 げんき交通（車いす対応福祉車両を利用）

送迎区間：◎定期練習～自宅 → 青森県立第一高等養護学校 → 自宅

◎PR活動～自宅 → 新町商店街 → 自宅

●PR活動の実施

参加イベント：『2009しんまち ふれあい広場』 主催/ふれあい広場実行委員会

開催日：平成21年8月23日 11時～15時

開催場所：新町商店街

参加人数：6名

●県外遠征の実施

遠征日：平成21年10月10日・11日

遠征先：岩手県盛岡市 会場/岩手県勤労身体障がい者 体育館

相手：PFC 盛岡

参加者：メンバー4名 コーチ・スタッフ・介助者9名 合計13名

結果：第一試合 PFC 盛岡 3-0 PSC 青森

第二試合 PFC 盛岡 0-0 PSC あおもり

<事業の成果>

- 備品購入により、充実した装備となり、より実践的で高度な技術・戦術の練習が可能となった。
- 保険加入により、ケガやアクシデントへの保障があるため安心して練習参加できるようになった。
- 送迎支援により、地域で自立生活を営む重度身体障がい者の練習参加時の交通費負担が軽減された。
- PR活動により、練習希望者があり時折練習に参加している。また、イベントでは障がい者とのふれあいの場にもなり、心理的バリアの軽減効果があった。
- 県外遠征により、チーム及び個人の現在のレベルを知ることが出来た。また、1泊2日の団体行動でチーム内の団結力が強化された。対戦相手との情報交換もでき、電動車いすやルールなどの情報を得ることができた。

特定非営利活動法人ピアネット 本部会計
平成21年度 収支決算書

平成21年4月1日～平成22年3月31日

<収入の部>

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
正 会 員	110,000	個人16 団体2
賛 助 会 員	46,000	15 (個人、会社 含む)
寄 付 金	7,458	日専連 miniとまと
参 加 費	8,000	
受 け 取 り 利 息	40	
前 年 度 繰 越 金	146,689	
合 計	318,187	

<支出の部>

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
通 信 運 搬 費	13,890	会報切手代
印 刷 製 本 費	16,630	会報印刷、封筒印刷他
H P 更 新 料	30,000	
旅 費	920	
会 議 費	15,000	
雑 費	9,735	諸会費 振込手数料
事 業 費	47,640	SOHO事業不足分
借 入 金 返 済	100,000	スタジオとまと事業費分 残170,000
合 計	233,815	

今期収入合計 171,498 円

今期支出合計 233,815 円

今期収支差額 -62,317 円

前年度繰越金 146,689 円

残 金 84,372 円 次年度へ繰越

繰越金内訳

預 金 84,372 円 青森銀行本店

地域活動支援センタースタジオとまと
平成21年度 収支決算書

平成21年4月1日～平成22年3月31日

<収入の部>

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
市 補 助 金	5,025,000	
国 補 助 金	1,100,000	
助 成 金	380,000	赤い羽根共同募金
助 成 金	90,000	NHK歳末助け合い
雑 収 入	33,142	バザー、行事参加費
受 取 利 息	341	
前 年 度 繰 越 金	26,051	
合 計	6,654,534	

<支出の部>

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
給 料	3,933,994	
旅 費	52,360	職員研修等旅費
消 耗 品 費	147,225	事務用品等
燃 料 費	70,758	灯油・ガソリン代
印 刷 製 本 費	1,680	インク代
光 熱 水 料	120,387	電気・ガス・水道料
通 信 運 搬 費	176,857	郵便・送料・通信料
賃 借 料	1,205,750	家賃 タクシー代 他
備 品 購 入 費	405,744	事務用パソコン 書棚
負 担 金	27,500	諸会費
助 成 事 業 費	372,097	赤い羽根・歳末助け合い
法 定 福 利 費	15,300	労働保険料
損 害 保 険 料	23,910	
修 繕 費	30,000	トイレてすり
行 事 費	5,840	
雑 費	10,700	
振 込 手 数 料	32,315	
合 計	6,632,417	

収 入 総 額 6,654,534 円
 支 出 総 額 6,632,417 円
 残 金 22,117 円 (次年度へ繰越)

青森市地域活動支援センタースタジオとまと
平成21年度 作業会計収支決算書

平成21年4月1日～平成22年3月31日

<収入の部>

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
年賀状・喪中はがき印刷	214,480	43件
名 刺 印 刷	94,100	27件
H P 作 成	265,000	5件
デ ザ イ ン	40,000	1件
印 刷	483,555	27件 資料、はがき、封筒、ラベルシール
資 料 ・ デ ー タ 作 成	25,200	7件
似 顔 絵	2,500	2件
テ ー プ 起 こ し	7,000	1件
県 総 合 福 祉 展 売 上	16,700	手芸品
しんまちふれあい広場売上	19,000	手芸品他
福祉の店 うらら売上	115,950	8ヶ月分 7～2月
若 葉 学 園 祭 売 上	6,000	ポストカード、手芸品
事 務 所 売 上	8,545	ポストカード、手芸品
寄 付 金	9,700	1件
雑 収 入	16	2件
合 計	1,307,746	

<支出の部>

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
作 業 工 賃	605,754	88件 年賀工賃10件
原 材 料 費	201,729	紙、名刺用紙、インク、手芸材料 他
消 耗 品 費	1,072	伝票
通 信 費	3,800	サクラインターネット
送 料	21,120	宅配便
外 注 印 刷 代	231,000	
手 数 料	5,355	振込手数料
雑 費	2,000	印紙
作 業 経 費	235,916	電気代、駐車料金等へ充当
合 計	1,307,746	

次年度への繰越金 な し

ピアネットレンタカー
平成21年度 収支決算書

平成21年4月1日～平成22年3月31日

<収入の部>

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
売 上 高	672,690	
借 入 金	170,000	
受 取 利 息	18	
雑 収 入	77	
合 計	842,785	

<支出の部>

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
事務用消耗品費	490	請求書
車両消耗品費	27,914	タイヤ
備品消耗品費	1,296	車内用品
車両修繕費	109,520	車検 タイヤ交換
地代家賃	88,200	駐車場
車両燃料費	111,063	ガソリン
保 險 料	268,680	任意保険
租 税 公 課	2,000	印紙
諸 会 費	4,000	J A F
法 人 税	70,000	市民・県民法人税
合 計	683,163	

収 入 合 計 842,785 円
支 出 合 計 683,163 円

差 引 159,622 円

前 期 繰 越 金 129,384 円
当 期 繰 越 金 289,006 円

<繰越金内訳>

みちのく銀行 289,006 円
借入金残高 390,000 円 (前年度借入金額分)

青森県委託事業：障害者雇用優良事業所P R 事業

平成21年度 収支決算書

平成21年6月1日～平成22年3月31日

<収入の部>

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
委 託 料	3,544,926	青森県
受 取 利 息	199	
合 計	3,545,125	

<支出の部>

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
人 件 費 作成指導担当者	690,228	1 名
人 件 費 作成担当者	2,020,140	2 名
人 件 費 労働保険料	43,120	
事 務 費 消耗品費	62,865	事務用品
事 務 費 賃 借 料	168,000	パソコンリース料
事 務 費 一 般 管 理 費	40,530	手数料 他
合 計	3,024,883	

収 入 合 計 3,545,125 円

支 出 合 計 3,024,883 円

残 金 520,242 円

残 金 内 訳

3 月 分 人 件 費 349,254 円

県 へ の 返 還 金 163,046 円

預 り 金 7,942 円

独立行政法人福祉医療機構（WAM）
 長寿・子育て・障がい者基金助成事業
 平成21年度 収支決算書
 事業名：電動車いすサッカー活動促進事業

平成21年4月1日～平成22年3月31日

<収入の部>

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
助 成 金	2,000,000	福祉医療機構(WAM)助成金
受 取 利 息	165	普通預金(みちのく銀行 沖館支店)
合 計	2,000,165	

<支出の部>

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
福祉タクシー料	11,730	定期練習・イベント参加
ガソリン代	11,605	盛岡遠征
高速料金	18,200	盛岡遠征
レンタカー代	46,500	盛岡遠征
宿泊費	83,400	盛岡遠征 13名分
介助料	35,500	盛岡遠征 ヘルパー1名料金
備品購入費	1,373,857	サッカー用電動車いす2台
小額備品購入費	71,704	ヘルメット 大型スポーツバッグ
損害保険料	30,348	車いす用 メンバー・スタッフ用
合 計	1,682,844	

収入合計	2,000,165	円	
支出合計	1,682,844	円	
残 金	317,321	円	(返還金)

特定非営利活動法人ピアネット

平成 22 年度 事業計画 (案)

平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日

運 営 方 針

全身性重度障害者の地域生活支援と、暮らしやすいまちづくりのプランニングを障害当事者と健常者がともに行う。

運営に関する事業

定時総会 平成 22 年 5 月 29 日(土) 14:00～15:00

理事会 随時

事業報告 6 月末までに県所轄課へ提出

納 税 昨年度分 地方税 (市・県)

収益事業であるピアネットレンタカー事業分で年税額 70,000 円

役 員 理事 佐藤廣則 (理事長) 鎌田慶弘 小山内八代重 長内明子

松野潤 佐藤真理子

監事 大竹進 鳴海孝仁

※役員任期について、事業年度と連動させるため、5 月 31 日付けで一旦全員辞任し、6 月 1 日付けで全員再就任する。

任期は 2 年間。

事 業

1 「地域活動支援センタースタジオとまと」の運営

通常の事業

- ① 毎週 月・火・水・木・金 10:00～16:00
- ② パソコンを使った創作活動及び職業訓練的实践
- ③ 手芸 (青森市が運営するアウガ 4 階「福祉の店うらら」に手芸品を卸す)
- ④ 地域奉仕活動 (センター周辺のごみ拾いなど)
- ⑤ 電動車いすサッカーへの参加と応援
- ⑥ 車いすつりクラブへの後方支援
- ⑦ 新町ふれあい広場への参加
- ⑧ 県総合福祉展への参加
- ⑨ 忘年会・新年会など懇親会の開催
- ⑩ 青森市地域活動センター情報交換会への参加・事務局担当

月2～3回の土曜日活動 「とまとの収穫祭」

- ① 「親の気持ち」障害のある子を持つ親の交流
- ② 調理や手芸、美容教室などのイベント
- ③ 「Web研究会」障害当事者でWeb作成のスキルアップを目指す

初のイベント「とまとの収穫展」－佐藤広則とスタジオとまとの仲間たち

イラストレーションとグラフィックアート展

スタジオとまとで

日時・場所 8月20日(金)～22日(日)青森市新町 ギャラリーNOVITA

受注作業

今年は赤い羽根共同募金の助成を受けて、大型のプリンターを購入してポスターや垂れ幕の印刷ができるようになる予定。パソコン業務の収入をこれによって伸ばしたい。

ホームページの受注が何件か来ているが、実際に作業に携われる人が限られている。現状で収入的にはお小遣い程度ではあるが、仕事としてこなせるような技術やセンスを身に付ける意欲を持った人募集中。

2 SOHO 仲介支援事業部

ふるさと雇用再生特別基金事業の委託契約を予定

- ① 期 間 平成22年4月1日～平成24年3月31日
- ② 事業名 障害者雇用優良事業所PR事業
- ③ 事業内容 障害者雇用優良企業のPR用にHPを作成する。そのための指導者1名と作成担当者2名（障害者限定）を雇用する。
- ④ 職員採用 指導担当者 1名 スタジオとまと職員長内明子
新規採用 2名 昨年度から継続
- ⑤ 事業費 総事業費 4,254,490円

3 レンタカー事業

車椅子使用者の交通の利便をはかる目的で事業継続。

4 重度障害者の地域生活に関する活動（通常自立生活センターPingあおもりでの活動）

① アクセス探検隊

街中の車いすでの利用しやすさ・し辛さ、車いすで利用できる飲食店・ホテルなどの紹介を会報やホームページで行う。また公共的な事項については関係機関に提言をする。

- ② 施設や地域で暮らす障害者の相談を受け、自立生活の考えなどを広める活動を行う。青森県は重度障害者の一人暮らしがまだまだ珍しいが、施設や親元での生活でなく、自分が決める自分の生活をもっと地域に根ざしたものにしていきたい。

③ 共和トラベル株式会社からの委託事業

12月の新幹線開業を目指して、車いすの障害者や高齢者のツアーを計画するために必要な資源のバリアフリー調査を実施する。自立生活センターPingあおもりが受託予定。

NPO 応援カードの宣伝

日専連が出している「NPO 応援団カード」（クレジットカード）に加入し「ピアネットを応援する」と申し込んでいただければ、お買い物金額の0.5パーセントがピアネットに寄付される。日専連カードをすでにお持ちの方は簡単に切り替えもできるので、昨年引き続き会員に加入をお願いしたい。

広 報 活 動

会報「へばだば」（季刊）とホームページで活動を広報する。

地域活動支援センタースタジオとまと

平成22年度 事業計画(案)

平成22年4月1日～平成23年3月31日

1 事業の目的

地域で暮らす障害者が創作活動や交流活動等に参加する事により、家に閉じこもらず生きがいある生活を送るよう援助する。また創作活動を通して就労への意欲が育つよう支援を行う。

2 事業を実施する施設名、所在地及び事業開始予定日

施設名 スタジオとまと
所在地 青森市篠田1-8-1 エムズコーポ101
事業開始日 平成22年4月1日

3 登録者数 実数 16名(平成22年4月1日現在)

4 年間開設日数及び年間延利用者数

年間開設(予定)日数: 240日
年間延利用(見込)者数: 2,400名

5 職員配置

氏名	職種	常勤・非常勤	備考(専従者)
佐藤 真理子	センター長	非常勤	兼務
中村 立春	職員	常勤	専従
長内 明子	パソコン・手芸指導	非常勤	兼務
竹浪 めぐみ	介助員	非常勤	専従

6 事業計画の内容

(1) 基礎的事業 延利用見込者数 2,400人

創作・生産活動

- ・パソコンによるデザイン(ポスター、ちらし、パンフレット、冊子等)
- ・データ作成(名刺、ホームページ、写真加工等)
- ・軽印刷(名刺、はがき、年賀状、ちらし等)
- ・手芸(布ぞうり、ぬいぐるみ、ストラップ、袋物等)
- ・紙漉き(牛乳パックからはがきづくり)

交流活動

- ・花見 忘年会 新年会 (利用者・家族・ボランティアを交えて実施)
- ・遠足 (車いすのアクセス調査も兼ねて、できるだけ公共交通を使う)

地域奉仕活動

- ・金曜日の午後に、センター周辺のごみ拾いを実施(晴れている日のみ)

趣味的活動

- ・電動車いすサッカーチーム PSCあおもりの運営(月2回活動)
- ・車いす釣りクラブ(希望者による年3~4回の活動)

(2) その他、地域活動支援に関する事業 延利用見込者数 150人

土曜日のイベントを月に1~3回実施

- ・家族を対象にした交流(茶話会)
- ・障害者とボランティアの交流(調理・メイク教室・手芸教室・映画鑑賞等)
- ・Web研究会(当事者だけでWebのスキルアップを目指す会)

地域のイベント参加

- ・青森県総合福祉展に出展し、製作品の販売と他施設との交流をはかる
- ・新町ふれあい広場に参加し、バザーと活動の広報を行う

特定非営利活動法人ピアネット 本部会計

平成22年度 収支予算(案)

平成22年4月1日～平成23年3月31日

<収入の部>

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要
会 費 (正 会 員)	120,000	5,000円×24人
会 費 (賛 助 会 員)	100,000	1,000×100口
寄 付 金	50,000	日専連NPO応援カード他
前 年 度 繰 越 金	84,372	
合 計	354,372	

<支出の部>

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要
通 信 運 搬 費	15,000	会報郵送等切手代
印 刷 製 本 費	20,000	コピー代
広 報 関 係 費	30,000	HP更新料
旅 費	10,000	理事会等旅費
会 議 費	30,000	会議用茶菓
事 業 費	100,000	とまとの収穫展 県委託事業契約関係
雑 費	20,000	諸会費 (NPO法人サンネット青森アップルワーク) 他
予 備 費	129,372	
合 計	354,372	

地域活動支援センタースタジオとまと
平成22年度 収支予算(案)

平成22年4月1日～平成23年3月31日

<歳入の部>

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
市 補 助 金	5,025,000	
国 補 助 金	1,100,000	
助 成 金	440,000	赤い羽根共同募金
助 成 金	80,000	NHK歳末助け合い
自 主 財 源	100,000	行事参加費等
前 年 度 繰 越 金	22,117	
合 計	6,767,117	

<歳出の部>

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
給 料	3,620,000	職員4名分
共 済 費	330,000	労働保険料 社会保険料
旅 費	60,000	職員研修等旅費
消 耗 品 費	110,000	事務用品 書籍 他
燃 料 費	70,000	灯油・ガソリン代
印 刷 製 本 費	20,000	
光 熱 水 料	120,000	電気・ガス・水道料
通 信 運 搬 費	170,000	郵便・送料・通信料
手 数 料	24,117	振込手数料
保 険 料	28,000	損害保険料
賃 借 料	1,200,000	貸駐車場 会場費
修 繕 費	45,000	
備 品 購 入 費	350,000	パソコン 他
負 担 金	30,000	諸会費
助 成 事 業 費	440,000	赤い羽根・歳末助け合い
行 事 費	50,000	遠足 他
事 業 費	100,000	土曜イベント とまとの収穫展
合 計	6,767,117	

収 入 総 額 6,767,117 円

支 出 総 額 6,767,117 円

ピアネットレンタカー
平成22年度 収支予算(案)

平成22年4月1日～平成23年3月31日

<収入の部>

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要
売 上 げ	700,000	
前 年 度 繰 越 金	289,006	
合 計	989,006	

<支出の部>

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要
ガ ソ リ ン 代	160,000	
車 両 消 耗 品	60,000	タイヤ等
事 務 用 消 耗 品	9,006	ファイル等
車 検 費 用	130,000	9月予定
保 険 料	270,000	車両・任意保険料
車 両 維 持 費	90,000	
法 人 住 民 税	70,000	均等割り額
借 入 金 返 済	200,000	借り入れ残金 1,690,000円
合 計	989,006	

青森県委託事業：障害者雇用優良事業所P R 事業
平成22年度 収支予算(案)

平成22年4月1日～平成23年3月31日

<収入の部>

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
県 委 託 金	4,254,490	
合 計	4,254,490	

<支出の部>

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
人 件 費	3,933,190	3人分
消 耗 品 費	57,800	
使用料及び賃借料	201,600	
一 般 管 理 費	61,900	
合 計	4,254,490	

役員任期（始まりの日）の変更について

設立時に作成した定款の規則に不備があったため、役員任期の始まりが「設立登記日」の1月21日からの2年間になっていた。事業年度が4月1日からで、役員責任期間とずれていたため不都合ではないかと意見が出ていたため、事業年度と連動する期間に変更することになった。

6月1日 就任予定

理事	佐藤 廣 則
	鎌田 慶 弘
	小山内 八代重
	松野 潤
	長内 明 子
	佐藤 真理子（常務理事兼事務局長）
監事	大竹 進
	鳴海 孝 仁

